

## 令和8年度 第2回（秋期）

## 埼玉県経験者職員採用試験 受験案内

職種	一般行政 小・中学校事務	獣医師 司書	一般行政（DX）、福祉、 心理、設備、総合土木、 建築、化学、農業、林業
受験申込 受付期間	8月3日（月）9：30 から 8月17日（月）17：00 まで		
第1次試験	書類審査 （エントリーシート）		
第1次試験 合格発表	9月15日（火）		
第2次試験	教養試験及び 論文試験	論文試験	論文試験 ※資格加点あり
	9月27日（日）	9月26日（土）	
第2次試験 合格発表	10月22日（木）		
第3次試験	人物試験		
	10月31日（土）から11月15日（日）のうち 人事委員会が指定するいずれか1日（平日・祝日も含む）		
最終合格発表	11月27日（金）		

試験会場や試験実施に関する重要なお知らせについては、埼玉県人事委員会事務局ホームページ「埼玉県職員採用情報」に掲載します。  
必ず確認してください。

# 経験者職員採用試験では 以下のような人物を募集しています。

## 【一般行政】

- ・ 社会人として培った経験と柔軟な発想、広い視野や優れたコスト意識などを、『即戦力』として埼玉県の県政に活かすことのできる方

## 【一般行政 (DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、獣医師、司書、小・中学校事務】

- ・ 上記に加えて、各専門分野で活かすことができる知識・技術・職務経験等を有する方

～詳細は次ページ「1 試験職種・採用予定者数・主な職務内容

及び求める職務経験・能力」の表を参照してください～

# 1 試験職種・採用予定者数・主な職務内容及び求める職務経験・能力

試験職種	採用 予定者数	主な職務内容 (採用時の主な勤務先)	求める職務経験の例・能力例
一般行政	20人	県計画の策定や政策の企画立案、渉外・折衝等の一般行政事務（知事部局等の本庁各課又は地域機関）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定分野での職務経験は必須とせず、民間企業等での豊富な経験により培った経営感覚や、多角的な視点等を県政に活かしていただくことを想定しています。</li> </ul>
一般行政 (DX)	1人	DXに係る計画の立案、行政手続のオンライン化等、県のデジタル化の推進に関する業務を想定していますが、これに限らず県行政の幅広い分野において、専門性を生かしていただく予定です。 (知事部局等の本庁各課又は地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● システムやソフトウェアの設計・実装</li> <li>● デジタル技術やデータを活用した業務変革やサービスの企画・推進</li> <li>● システムの保守・運用、サイバーセキュリティ関連業務</li> </ul>
福祉	10人	児童相談所における児童虐待ケースワーク、児童の生活指導等の業務、福祉事務所における生活保護ケースワーク等の業務 (福祉部の本庁各課又は児童相談所、福祉事務所、総合リハビリテーションセンター等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉事務所等における業務経験</li> <li>● 子ども家庭支援・虐待対応等の自治体相談機関（児童相談所、こども家庭センター等）における業務経験</li> <li>● 医療機関（病院等）における相談支援業務の経験</li> <li>● 児童福祉分野の施設・機関（児童養護施設、児童心理治療施設、一時保護所等）における業務経験</li> <li>● 高齢者福祉分野の施設・事業所（介護老人福祉施設、地域包括支援センター等）における業務経験</li> <li>● 障害福祉分野の施設・事業所（障害者支援施設、相談事業所等）における業務経験</li> </ul>
心理	5人	心理判定、心理療法等の業務、知的障害に関する障害者手帳の判定業務 (福祉部の本庁各課又は児童相談所、総合リハビリテーションセンター等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 心理診断（心理検査）業務、知的障害者へ交付される障害者手帳の判定業務</li> <li>● 心理ケア（カウンセリング）、コンサルテーション業務</li> <li>● 病院・企業・学校等におけるカウンセリング業務</li> </ul>
設備	10人	県有施設の電気設備・機械設備等に関する設計・積算、発注・契約、施工監理、保全・管理・運用、産業に関する試験・研究、浄水場の運転管理等の業務 (都市整備部、産業労働部、企業局、下水道局等の本庁各課又は産業技術総合センター、浄水場、下水道事務所等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築物（住宅・マンション・オフィスビル・大規模商業施設等）の計画、設計、積算、施工監理、維持管理、修繕業務</li> <li>● 水道・下水道施設の計画、設計、積算、施工監理、維持管理、修繕業務</li> </ul>
総合土木	17人	道路・河川・公園・都市計画・農地・農業水利施設・上下水道等に関する企画・設計・施工監理等の業務 (県土整備部、都市整備部、農林部、企業局、下水道局等の本庁各課又は県土整備事務所、農林振興センター、浄水場、下水道事務所等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路・橋りょう・水道・下水道施設の計画、設計、施工監理、維持管理、修繕業務</li> <li>● 河川の護岸整備・ダム・水防・地すべり・がけ崩れ等に関する調査、設計、施工監理業務</li> <li>● 農地の区画整理・農業水利施設等の整備に関する調査、計画、設計、施工監理業務</li> </ul>
建築	5人	建築指導、県有施設の設計・施工監理、都市計画に関する企画等の業務 (都市整備部、教育局等の本庁各課又は建築安全センター、営繕・公園事務所等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築物（住宅・マンション・オフィスビル・大規模商業施設等）の計画、設計、積算、施工監理、修繕業務</li> <li>● 市街地開発事業等の都市計画に関する業務</li> <li>● 民間指定確認検査機関等での建築確認審査又は検査業務</li> </ul>
化学	5人	環境施策の企画・立案、気候変動対策、大気・水質等の保全、廃棄物等の規制・指導、産業に関する試験・研究、上下水の水質管理等の業務 (環境部、企業局等の本庁各課又は環境管理事務所、環境整備センター、産業技術総合センター、浄水場等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業等における環境管理・環境改善業務</li> <li>● 大学・研究機関等における水質等の検査・分析業務</li> <li>● 化学製品及び関連分野の企業等における研究開発業務</li> </ul>

農 業	5人	農業・農村振興施策の企画・立案、地域農業の振興、農業経営の指導、農業生産技術の普及指導、農業に関する試験・研究等の業務 (農林部の本庁各課又は農林振興センター、農業技術研究センター等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農業者・農産物等に関する生産、加工、販売促進、流通等の指導・支援・教育業務</li> <li>● 農産に関する試験研究・調査業務</li> </ul>
林 業	3人	森林の整備・保全、治山等に関する企画・設計・施工監理、林業技術の普及指導、林業に関する試験・研究等の業務 (農林部の本庁各課又は農林振興センター、寄居林業事務所等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 林業者等に対する林業技術の普及指導、林業・木材産業に関する生産・流通に関する業務</li> <li>● 林業に関する試験研究及び調査等に関する業務</li> <li>● 治山・林道施設の調査、計画、設計、施工監理業務</li> </ul>
獣 医 師	8人	食品衛生・環境衛生に関する監視、狂犬病予防、動物愛護、と畜検査、家畜防疫、畜産振興、畜産に関する試験・研究等の業務 (保健医療部、農林部の本庁各課又は保健所、試験研究機関、食肉衛生検査センター、動物指導センター、家畜保健衛生所、公共牧場、競馬場等の地域機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動物病院、民間事業者、検査機関等における獣医療に関する業務</li> <li>● 家畜防疫、と畜検査に関する業務</li> <li>● 家畜伝染病、食品及び環境衛生、動物愛護等に関する企画・調査、普及指導、試験研究業務</li> </ul>
司 書	1人	資料の収集・分類・整理、資料に関する調査・相談、図書の貸出し、読書の案内指導、市町村立図書館等への支援等の業務 (県立図書館又は県立学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共図書館や教育機関等での司書・専門的業務経験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館法第2条に規定する図書館</li> <li>・ 国立国会図書館法に基づく国立国会図書館</li> <li>・ 国立大学、私立大学の図書館等(学校図書館法第2条に規定する学校図書館を含む)</li> </ul> </li> <li>● 社会人として培った経験に基づく調整力等を、図書選定やレファレンス対応、授業支援などに生かす力</li> <li>● 幅広い視点や柔軟な発想で、図書館サービスを取り巻く社会の変化や関係者のニーズを的確に捉え、責任感と協調性を持って仕事に臨む力</li> </ul>
小・中学校事務	3人	庶務・経理等の学校事務等 (身分は、勤務先の小・中学校の属する市町村の職員になります。) (市町村立小・中学校(さいたま市を除く))	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民間企業等における総務・財務等の実務経験</li> <li>● 学校における働き方改革に貢献できる ICT 実務経験</li> <li>● 学校等の教育機関における事務職員経験</li> </ul>

## 2 受験資格

### (1) 全職種共通

- ・ 令和8年4月1日現在で27歳以上61歳未満の人
- ・ 前記1に記載された「求める職務経験の例・能力例」等を活用し、即戦力として県政の発展に貢献できる人

### (2) 福祉、獣医師、司書

- ・ 上記(1)に加え、職種ごとに以下の要件を満たす人

#### 【福祉】

社会福祉法第19条の社会福祉主事の任用資格を有する人、又は令和9年3月31日までに当該資格を取得する見込みの人

#### 【獣医師】

獣医師の免許を有する人

#### 【司書】

司書の資格を有する人

ただし、次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ア 日本国籍を有しない人（司書、小・中学校事務は国籍不問。ただし、採用時に当該業務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。）
- イ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人
  - ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
  - ・ 埼玉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
  - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ウ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（ただし、心神耗弱を原因とする場合を除く。）

## 3 試験の日時・試験会場

試験	日時	試験会場	試験会場について
第1次試験	8月3日(月) 9:30 から 8月17日(月) 17:00 までの期間内に提出	申込時に、電子申請システムからエントリーシートを提出	
第2次試験	【一般行政(DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、獣医師、司書】 9月26日(土) 【一般行政、小・中学校事務】 9月27日(日)	埼玉県県民活動総合センター(所在地) 北足立郡伊奈町内宿台 6-26	
第3次試験	10月31日(土) から11月15日(日) のいずれか1日(平日・祝日含む)	さいたま市内 (埼玉県庁周辺)	10月22日(木)までに埼玉県人事委員会事務局ホームページ「埼玉県職員採用情報」に掲載して指示します。

注1 第2次試験は第1次試験合格者に対して、実施します。また、第3次試験は第2次試験合格者に対して、実施します。

注2 埼玉県人事委員会が指定する第3次試験日及び集合時間の変更はできません。

## 4 合格発表

合格発表	期間	発表方法
第1次試験 合格発表	9月15日(火) 午前10時から 9月28日(月) まで	埼玉県人事委員会事務局ホームページ「埼玉県職員採用情報」に合格者の受験番号を掲載します。 ※ 文書での通知は行いません。 ※ 電話・メール等での照会には一切応じられません。
第2次試験 合格発表	10月22日(木) 午前10時から 11月16日(月) まで	
最終合格発表	11月27日(金) 午前10時から 12月4日(金) まで	

## 5 試験の方法及び内容

### (1) 試験の方法

#### ア 一般行政、小・中学校事務

試験	試験種目	配点	試験内容
第1次試験	書類審査	※100	エントリーシートに基づいて、志望動機や意欲、これまでに培った経験、知識、技術等についての審査を行います。
第2次試験	教養試験 (75分)	※50	公務員として必要な一般的知識及び知能について、多肢択一式により行います。【25問必須解答】
	論文試験 (75分)	※150	文章による表現力、課題に対する理解力、思考力、その他の能力について、900字～1,100字の記述式による筆記試験を行います。
第3次試験	人物試験	300	面接カード、エントリーシートに基づいて社会性、積極性、信頼性、達成力、その他の能力などについて、個別面接(2回)による試験を行います。また、人物試験の中で、エントリーシートに基づいて実施する2～3分の自己PRタイムを設けます。

注 配点欄に※がある試験種目については、標準化点を用います。

#### イ 一般行政(DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業

試験	試験種目	配点	試験内容
第1次試験	書類審査	※100	エントリーシートに基づいて、志望動機や意欲、これまでに培った経験、知識、技術等についての審査を行います。
第2次試験	論文試験 (90分)	※150	社会一般に関する知識、文章による表現力、課題に対する理解力、思考力、その他の能力について、900字～1,100字の記述式による筆記試験を行います。
	資格 加点	一般行政(DX) 15 一般行政(DX)以外 最大20	P7～8「(6) 資格加点」参照
第3次試験	人物試験	300	面接カード、エントリーシート、専門性確認シートに基づいて社会性、積極性、信頼性、達成力、これまでに培った経験、知識、技術等について、個別面接(2回)による試験を行います。また、人物試験の中で、エントリーシートに基づいて実施する2～3分の自己PRタイムを設けます。

注 配点欄に※がある試験種目については、標準化点を用います。

## ウ 獣医師

試験	試験種目	配点	試験内容
第1次試験	書類審査	※100	エントリーシートに基づいて、志望動機や意欲、これまでに培った経験、知識、技術等についての審査を行います。
第2次試験	論文試験 (90分)	※150	社会一般に関する知識、文章による表現力、課題に対する理解力、思考力、その他の能力、900字～1,100字の記述式による筆記試験を行います。
第3次試験	人物試験	300	面接カード、エントリーシートに基づいて社会性、積極性、信頼性、達成力、これまでに培った経験、知識、技術等について、個別面接(2回)による試験を行います。また、人物試験の中で、エントリーシートに基づいて実施する2～3分の自己PRタイムを設けます。

注 配点欄に※がある試験種目については、標準化点を用います。

## エ 司書

試験	試験種目	配点	試験内容
第1次試験	書類審査	※100	エントリーシートに基づいて、志望動機や意欲、これまでに培った経験、知識、技術等についての審査を行います。
第2次試験	論文試験 (60分)	※150	文章による表現力、課題に対する理解力、思考力、その他の能力について、700字～900字の記述式による筆記試験を行います。
第3次試験	人物試験	300	面接カード、エントリーシートに基づいて社会性、積極性、信頼性、達成力、これまでに培った経験、知識、技術等について、個別面接(2回)による試験を行います。また、人物試験の中で、エントリーシートに基づいて実施する2～3分の自己PRタイムを設けます。

注 配点欄に※がある試験種目については、標準化点を用います。

### (2) 試験の内容等

ア【一般行政・一般行政(DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、獣医師、小・中学校事務】この試験は大学卒業程度により行います。

#### 【司書】

この試験は短期大学卒業程度により行います。

イ 最終合格者は第1次試験、第2次試験、第3次試験の結果を総合して決定します。

ウ 一般行政の第2次試験において、教養試験の得点が一定の基準に達しない場合は、論文試験を採点しません。

エ 第1次試験(書類審査)及び第3次試験(人物試験)で、これまでに培った経験、知識、技術等について確認します。

オ 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。また、その試験種目は得点化しませんので、順位がつきません。

カ 教養試験の出題分野は、以下のとおりです。

知能分野	文章理解（英語を含む）、判断推理、数的推理、資料解釈
知識分野	社会一般

キ 採用までに申込時に記載した事項、受験資格及び欠格条項該当の有無等についての確認を行います。

### (3) エントリーシートについて

受験申込みの際、エントリーシートに内容を入力していただきます。第1次試験の書類審査では、このエントリーシートに基づき、志望動機や意欲、公務に生かせる経験、これまでに培った経験、知識、技術等についての審査を行います。また、第3次試験の人物試験においても参考資料とします。

※ エントリーシート様式は16、17ページ参照

### (4) 面接カードについて

受験申込みの際、面接カードに内容を入力していただきます。第3次試験の人物試験における参考資料とします。

※ 面接カード様式は15ページ参照

### (5) 専門性確認シートについて（一般行政（DX）、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業）

受験申込みの際、専門性確認シートに内容を入力していただきます。第3次試験の人物試験における参考資料とします。

※ 専門性確認シート様式は18～26ページ参照

### (6) 資格加点

#### ア 一般行政（DX）

独立行政法人情報処理推進機構が実施する資格（試験）の合格証書等を有しており、申請を行った受験者については、資格（試験）の種類に応じて以下のとおり第2次試験の点数に加点を行います。

対象資格（試験）		加点
情報処理技術者試験	応用情報技術者試験	10
	システムアーキテクト試験	15
	ネットワークスペシャリスト試験	
	データベーススペシャリスト試験	
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験	
	ITサービスマネージャ試験	
	システム監査技術者試験	20
	ITストラテジスト試験	
プロジェクトマネージャ試験	15	
情報処理安全確保支援士試験	情報処理安全確保支援士試験	15

#### イ 福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業

下記に記載している資格（試験）の登録証等を有しており、申請を行った受験者については、資格（試験）の種類に応じて以下のとおり第2次試験の得点に加点を行います。

試験職種	対象資格（試験）	加点
福祉	社会福祉士	15
	精神保健福祉士	
心理	臨床心理士	
	公認心理師	
設備	電気主任技術者（第一種～第三種）	
	技術士（電気電子、機械、上下水道）	
	電気工事士（第一種）	

	建築設備士	
	電気工事施工管理技士（1級）	
総合土木	土木施工管理技士（1級）	
	技術士（建設、上下水道、農業（農業土木又は農業農村工学に限る）、総合技術監理部門（建設、農業又は上下水道に限る））	
建築	建築士（1級）	
	技術士（建設）	
	建築施工管理技士（1級）	
	建築基準適合判定資格（1級）	
	建築基準適合判定資格（2級）	
化学	公害防止管理者	
	環境計量士	
	技術士（環境、上下水道、衛生工学）	
農業	技術士（農業）	
	普及指導員	
林業	技術士（森林）	
	林業普及指導員	

### ◆申請方法◆

「資格加点の対象であることを証明する書類（原本及びその写し）」及び「資格加点申請書」を第2次試験当日に持参し、受付の際に提出してください。

注1 第2次試験終了までに資格加点を証明する書類の原本を提出できない場合は、加点は行いません。

注2 上記の対象資格（試験）は、令和8年4月21日現在のものであり、第2次試験までに変更があった場合は、それによります。

注3 加点申請できる資格（試験）は1つのみです。対象資格（試験）の合格証書等を複数所有している受験者は、どれか1つを選んで申請してください。

### ◆福祉、心理、設備、総合土木、建築、獣医師を受験予定の方向けのQ & A◆

Q1 第1回（春期）試験と第2回（秋期）試験の両方で同一職種を受験することは可能ですか？

A1 同一職種での重複受験はできません。例えば、第1回（春期）試験に「総合土木」を受験した場合、その合否に関わらず第2回（秋期）試験で「総合土木」を受験することはできません。

Q2 第1回（春期）試験と第2回（秋期）試験の両方で同一職種に受験申込をしました。この場合、どういう扱いになるのでしょうか？

A2 第1回（春期）試験を申込んだ場合、第1回（春期）試験の書類審査を受験したことになりますので、第2回（秋期）試験を受験することはできません。なお、受験申込期間内に埼玉県電子申請・届出サービス上で申込取下げをした場合はこの限りではありません。

Q3 第1回（春期）試験と第2回（秋期）試験では、採用後、職務内容や処遇に違いがありますか？

A3 職務内容や処遇に違いはありません。

## 6 第2次試験の注意事項

(1) 試験当日は多くの受験者が来場します。周辺住民の方々の迷惑にならないよう、交通ルール・マナーを守るなど、節度ある行動をお願いします。

(2) 試験会場にある有料駐車場の利用は可能ですが、駐車台数には限りがあります。詳細は下記 URL をご確認ください。なお、駐車場混雑等の理由による遅刻は認められませんのでご注意ください。

公益財団法人いきいき埼玉 <https://www.iki-iki-saitama.jp/access/>

また、近隣の迷惑となりますので、試験会場付近での送迎車の駐停車は厳禁とします。

(3) 試験当日は、以下のものを持参してください。

- 受験票（写真を貼ったもの）
- 鉛筆（HB 3本以上）
- シャープペンシル
- 消しゴム
- 時計（スマートフォン等、時計以外の機能のあるものは不可）

【資格加点を希望する方のみ】

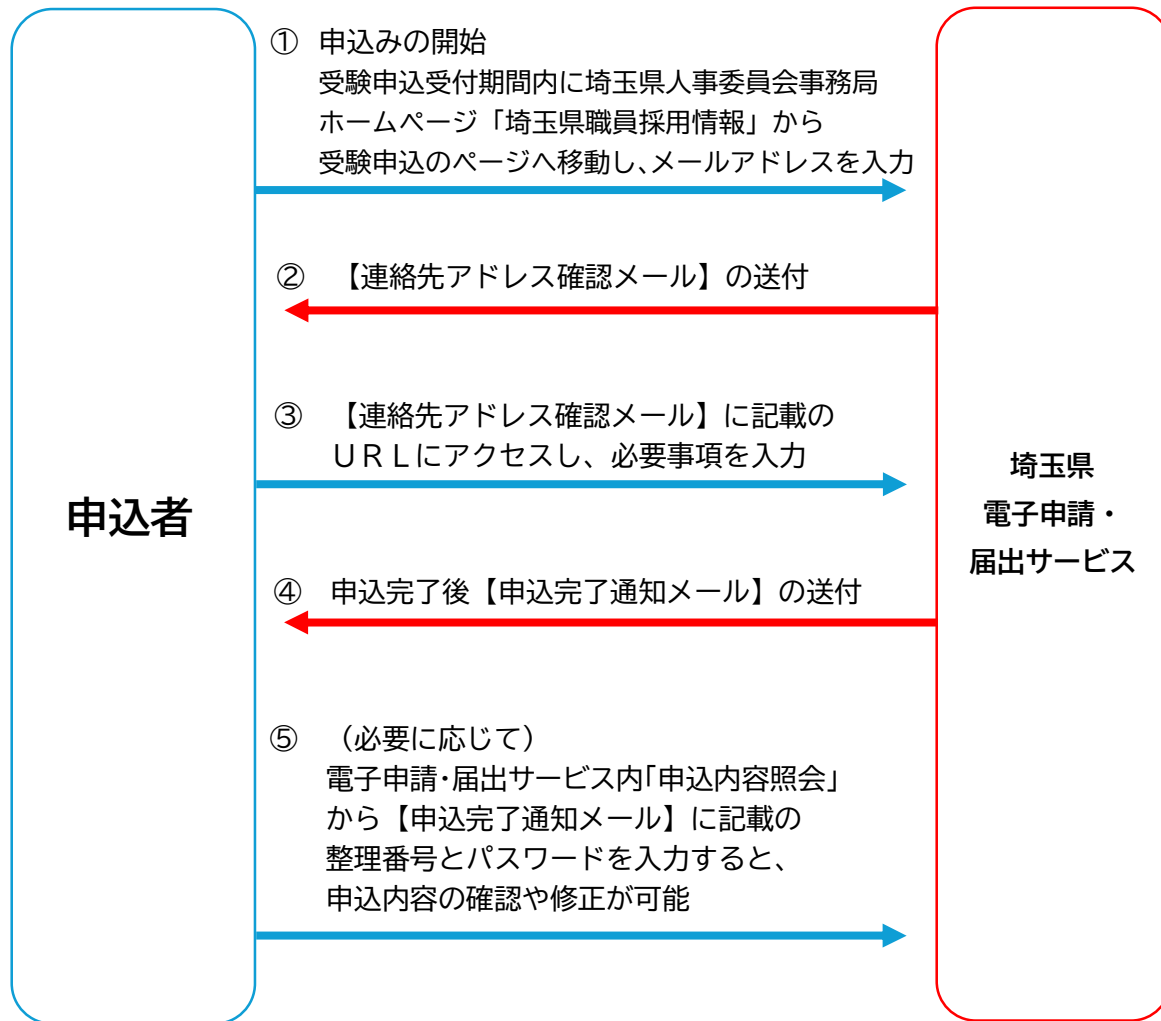
- 資格加点申請書
- 資格加点の対象であることを証明する書類（原本及びその写し）

一般行政（DX）・福祉・心理・設備・総合土木・建築・化学・農業・林業の資格加点の対象であることを証明する書類（原本及びその写し）及び資格加点申請書に関する詳細は、埼玉県人事委員会事務局ホームページ「埼玉県職員採用情報」からご確認ください。

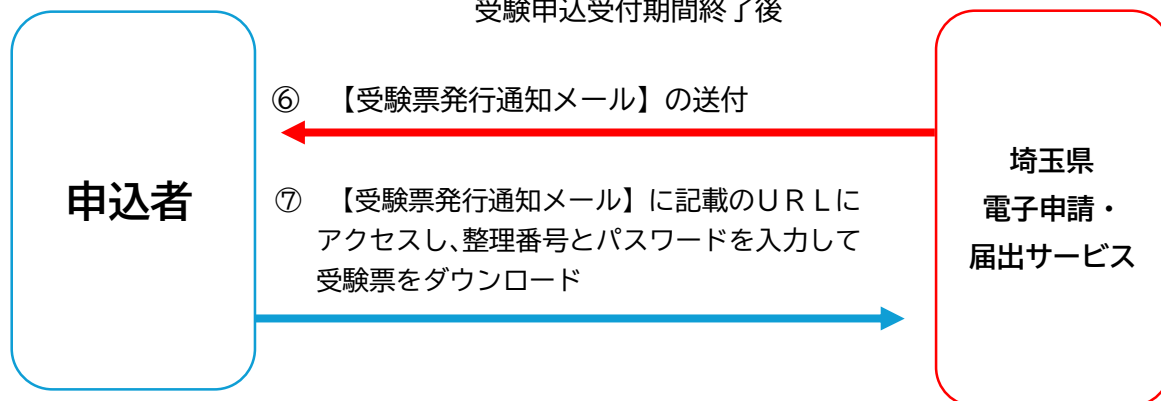
- (4) 試験会場は全面禁煙です。なお、近隣の迷惑となりますので、試験会場周辺の路上など敷地外での喫煙も厳禁とします。
- (5) 試験中はスマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機器やイヤホンの使用を禁止します。使用した場合は失格となる場合があります。
- (6) 試験中の退場は、原則認めません。棄権する場合は試験員の指示に従ってください。
- (7) 気温や室温の変化に対応できる服装でお越しください。
- (8) ゴミは、各自で必ず自宅まで持ち帰ってください。

## 7 受験申込みについて

### (1) 受験申込みの方法



受験申込受付期間終了後



※ ダウンロードした受験票は、A4判の普通紙に印刷し、枠線に沿って切り取り、写真を貼付した上で、第2次試験当日に必ず持参してください。

(2) 受験申込みに関するよくある質問

No	質問	回答
1	電子申請以外での受験申込みは可能でしょうか。	受験申込みは電子申請システムのみとなります。
2	受験申込受付期間が過ぎてしまったのですが、申込みは可能でしょうか。	受験申込受付期間外に提出された申込みは受け付けませんので、受付期間をよく確認し、電子申請システムで申込みをしてください。
3	通信・機器障害、システムメンテナンス等により受験申込受付期間内に申込みできませんでした。	通信・機器障害などによるトラブルについては、一切責任を負いません。また、システムメンテナンスなどにより、受験申込受付期間内に申込みができない時間が発生する場合がありますので、お早めに申込手続きを済ませてください。
4	(受験申込受付期間内に) 申込内容に誤りがあったことに気づきました。	「電子申請・届出サービス」の「申込内容照会」から申込内容を修正することができます。
5	(受験申込受付期間終了後に) 申込内容に誤りがあったことに気づきました。	受験申込受付期間終了後はいかなる理由があっても申込内容を修正することはできません。申込みの際は、誤りがないよう入力してください。 申込内容(氏名や生年月日など)に誤りがあったとしても、第3次試験終了までは申込時に入力した情報を記入等していただきます。 <b><u>なお、申込時の入力内容と受験時の記入内容が異なると失格となる場合があります。</u></b>
6	受験申込みの際、利用者登録は必須ですか。	利用者登録は必須ではありません。なお、登録した場合は、ログインしてから申し込んでください。
7	受験に際し、配慮してほしいことがあります。(車いすを使用したい等)	試験当日に車いすを使用したい等、配慮を要する事項がある場合は「特記事項」にその旨を入力してください。併せて、埼玉県人事委員会事務局任用審査課採用試験担当まで必ずご連絡ください。
8	連絡先アドレス確認メール(申込完了通知メール)が届きません。	以下の理由が考えられます。 1 入力したメールアドレスが誤っている。 2 迷惑メールとして処理されている。
9	申込完了通知メールが2通以上届きました。	重複して受験申込みをしている可能性があります。 速やかに埼玉県人事委員会事務局任用審査課採用試験担当までご連絡ください。
10	エントリーシート、面接カード、専門性確認シート(一般行政、獣医師、司書、小・中学校事務を除く)はどのように作成しますか。	受験申込フォームに必要事項を記入し、申込みを完了すると作成完了となります。(申込完了と同時に提出済となります。)
11	エントリーシート、面接カード、専門性確認シート(一般行政、獣医師、司書、小・中学校事務を除く)に記載した内容を修正したいです。	申込期間内であれば「電子申請・届出サービス」の「申込内容照会」から入力内容を修正することができます。 申込期間終了後はいかなる理由があっても入力内容を修正することはできません。

## 8 試験問題の例題について

教養試験、論文試験の例題については、次の方法で閲覧可能です。

- ・ 埼玉県人事委員会事務局ホームページ「埼玉県職員採用情報」で閲覧
- ・ 埼玉県県政情報センター県政資料コーナー（※）で資料を閲覧  
（閲覧可能日時・場所 平日9時～17時・衛生会館1階）

※ <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0304/kenseisiryu/index.html>

## 9 自己情報の提供について

埼玉県では、採用試験の結果について、電子申請による保有個人情報の開示請求のほか、次のとおり口頭による自己情報の提供を行っています。

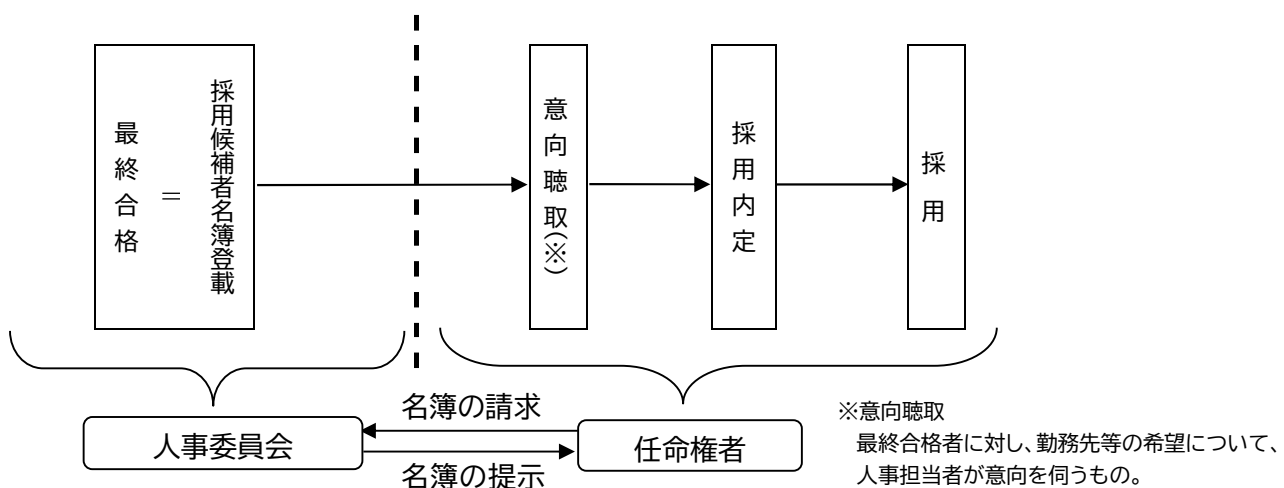
なお、電話やメール等による請求、提供はできません。

試験	請求できる人	提供内容	提供期間	提供場所・時間
第1次試験	第1次試験の不合格者 (本人に限る)	順位 種目別得点 総合得点	合格発表日 から1年間	埼玉県人事委員会事務局 任用審査課 採用試験担当 (県庁第二庁舎3階) 提供時間(平日) 8時30分～12時、13時～17時15分
第2次試験	第2次試験の不合格者 (本人に限る)			
第3次試験	第3次試験の受験者全員 (本人に限る)			

注1 第1次試験不合格者は顔写真付きの身分証明書を、第2次試験不合格者及び第3次試験受験者は受験票の下半分の半券を持参してください。

注2 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、その試験種目は得点化しませんので、順位がつかません。

## 10 最終合格発表から採用まで



- (1) 最終合格者は、試験職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、任命権者（知事、公営企業管理者、下水道事業管理者、教育委員会等）からの請求に応じて提示されます。なお、採用候補者名簿は1年間有効です。
- (2) 採用候補者名簿に名前が登載された人については、任命権者から連絡があり、希望する仕事や勤務地等についての意向聴取を受け、組織の欠員の状況等に応じて逐次採用されます。したがって、採用候補者名簿に登載された人がすべて採用されるとは限りません。なお、採用の時期は、原則として令和9年4月1日となります。ただし、本人の状況や欠員の状況等によっては令和9年4月1日より前に採用される場合もあります。

す。

- (3) 採用に係る事務を円滑に進めるため、採用候補者名簿に名前が記載された人については、任命権者に電話番号や住所等の情報を引き継ぎますのでご了承ください。
- (4) 福祉については、資格取得見込みの人が採用時までに資格を取得できなかった場合には、採用されません。
- (5) 司書、小・中学校事務については、日本国籍を有しない人で採用時に当該業務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。
- (6) 一般行政（県立学校に配属の場合）、福祉、心理、小・中学校事務及び司書（以下「対象職種」という。）の内定者は、採用に当たり、令和8年12月25日に施行される学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（以下「子ども性暴力防止法」という。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認（※）が必要となります。

特定性犯罪の前科がある場合（特定性犯罪事実該当者の場合）、子ども性暴力防止法に基づき、対象職種に係る業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があります。

これらの制度の施行を踏まえ、申込みの際に特定性犯罪の前科の有無を確認します。また、内定後には任命権者が、所定の方法による犯罪事実確認を行います。

この一連の手続きで得た全ての個人情報については、人事委員会及び任命権者において適切に管理し、採用に関する事務の目的に限り使用します。

※ 採用手続きの過程で、子ども性暴力防止法関連システムを通して、国に対して子ども性暴力防止法第33条に定めのある書類等（戸籍抄本等）を提出していただきます。提出が行われない場合、又は犯罪事実確認の結果、特定性犯罪の前科を有すると認められた場合は、配属先が限られる、若しくは採用されない場合があります。

## 11 採用されてから

### (1) 勤務時間・休暇

ア 勤務時間は、原則として8時30分から17時15分までです（月～金曜日）。

イ 休暇は、年間20日（4月1日採用の場合は15日）の年次休暇及び結婚・忌引・出産等の場合に与えられる特別休暇などがあります。

### (2) 給与

初任給は、採用される人の民間企業等での職務経験の内容等に応じて、在職する職員の給与と同等の額の範囲内で決定されます。

(例) 民間企業等における職務経験が10年である場合

職種	一般行政、一般行政 (DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、小・中学校事務	獣医師	司書
年齢	32 歳	34 歳	30 歳
金額	約 329,000 円 <sup>注1</sup> (地域手当を含む。)	約 379,000 円 <sup>注1注2</sup> (地域手当を含む。)	約 301,000 円 <sup>注1</sup> (地域手当を含む。)

(例) 民間企業等における職務経験が20年である場合

職種	一般行政、一般行政 (DX)、福祉、心理、設備、総合土木、建築、化学、農業、林業、小・中学校事務	獣医師	司書
年齢	42 歳	44 歳	40 歳
金額	約 379,000 円 <sup>注1</sup> (地域手当を含む。)	約 393,000 円 <sup>注1注2</sup> (地域手当を含む。)	約 366,000 円 <sup>注1</sup> (地域手当を含む。)

注1 上記の初任給のほか、支給要件に該当する人は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

注2 獣医師は初任給調整手当を含む額です。

注3 上記は、令和8年4月1日現在のものであり、採用時までに給与改定があった場合は、それによります。

- (3) その他【一般行政・一般行政(DX)・福祉・心理・設備・総合土木・建築・化学・農林・林業・獣医師】
- ア 知事部局・教育局・企業局・下水道局等間の異動は行われますが、警察本部への異動は行われません。  
また、一般行政、小・中学校事務、警察事務相互間の異動も行われません。
- イ 採用時の職は「主事(技師)」又は「主任」とします。本県における昇任は、基本的に次のとおり行われます。  
主事(技師)・主任 → 主査級※ → 主幹級 → 副課長級 → 課長級 → 副部長級 → 部長級  
※ 主査級職への昇任は、主査級昇任試験(受験年齢に制限があります。)又は選考により行われます。

(4) その他【司書】

- ア 教育局内(本庁関係課及び図書館、県立学校等の県内の教育機関)のみでの異動となります。
- イ 採用時の職は「司書(主事級)」又は「司書(主任級)」とします。本県における昇任は、基本的に次のとおり行われます。  
司書(主事級・主任級) → 主査級※ → 主幹級 → 副課長級 → 課長級  
※ 主査級職への昇任は、選考により行われます。

(5) その他【小・中学校事務】

- ア 一般行政(一般事務)、小・中学校事務、警察事務相互間の異動は行われません。
- イ 採用時の職は「事務主事(主事級)」又は「事務主任(主任級)」とします。本県における昇任は、基本的に次のとおり行われます。  
事務主事・事務主任 → 事務主査 → 事務主幹  
※ 事務主査及び事務主幹への昇任は、選考により行われます。

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 面接カード

受験番号	職種	埼玉県人事委員会事務局	
氏名	(フリガナ)	生年月日	(令和8年4月1日現在)
			満 歳

## 1 最終学歴

学校区分	学部名	学科名	在学期間（始期）	在学期間（終期）

## 2 卒論テーマ、所属ゼミ、専攻分野又は興味のある分野

--

## 3 現在の勤務先

在職期間	企業名（本・支社名等）	部署/役職名	職務内容	雇用形態
(終期)	(企業名)	(部署名)		
—				
(始期)	(業種)	(役職名)		

## 4 勤務した職歴を「①が最も新しく、⑤が最も古い職歴」になるように記入してください （「3 現在の勤務先」で記入した現在の勤務先は不要）。※職歴は直近から最大5つまで入力可能です。

在職期間	企業名（本・支社名等）	部署/役職名	職務内容	雇用形態
①	(終期)	(企業名)		
	(始期)	(業種)		
②	(終期)	(企業名)		
	(始期)	(業種)		
③	(終期)	(企業名)		
	(始期)	(業種)		
④	(終期)	(企業名)		
	(始期)	(業種)		
⑤	(終期)	(企業名)		
	(始期)	(業種)		

## 5 自己分析として、5段階評価で自身が当てはまる数字を記入してください。

(5：特に当てはまる 4：やや当てはまる 3：どちらとも言えない 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない)

自己分析	明朗	□	温和	□	冷静	□	緻密	□
	柔軟	□	実直	□	根気	□	覇気	□

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 エントリーシート

埼玉県人事委員会事務局

受験 番号		職種		フリガナ	
				氏名	

- 1 あなたが埼玉県庁を志望する動機と、県職員となった場合にどのような姿勢で仕事に取り組みたいか、あなたの考えを具体的に記入してください（400字以上500字以内）。

- 2 あなたは県職員として具体的にどの課所の、どのような業務で、県政に貢献したいと考えていますか。また、その業務を行う上で活用できるものを3つ以内で具体的に記入してください。

	県庁の部局・課所名	業務内容	活用できるあなたの知識、技術、能力、ネットワーク、取得して活用できる資格など
①			
②			
③			

- 3 設問2で記入した内容を踏まえて、あなたが職務経験等から得た知識、技術、能力、ネットワーク及びこれまでに取得した資格等について、県職員になってどのように活用できるか具体的に記入してください（400字以上500字以内）。

- 4 あなたは過去の経験等を通じて、どのように学び、自分自身の能力を高めてきましたか。具体的に記入してください（400字以上500字以内）。

- 5 直近3カ月以内であなたが注目している行政や公務員に関連したニュース、社会動向等を1つ挙げて、その理由とあなたの意見、考えを記入してください（400字以上500字以内）。

- 6 設問2に記載した資格以外に、県業務に活かすことができる資格・免許等を取得している方は、以下の欄にその資格・免許の名称等をご記入ください。

	名 称	取 得 年 月	交 付 機 関
①			
②			
③			
④			
⑤			

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	一般行政（DX）	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください（複数選択可）。

専門分野表					
(1)	ソフトウェア開発	(2)	ネットワーク・セキュリティ	(3)	システム設計・アーキテクチャ
(4)	クラウドコンピューティング	(5)	業務プロセス改革（BPR）・業務自動化	(6)	AI・データサイエンス
(7)	UI/UXデザイン	(8)	プロジェクト管理・アジャイル開発	(9)	デジタル（IT）ガバナンス
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を**具体的**に記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	福祉	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	児童・家庭福祉	(2)	地域福祉	(3)	障害者福祉
(4)	高齢者福祉	(5)	公的扶助（生活保護）	(6)	公衆衛生（母子保健）
(7)	司法福祉	(8)	医療福祉	(9)	精神保健福祉
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を**具体的に**記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	心理	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	福祉心理	(2)	臨床心理	(3)	障害者（児）心理
(4)	高齢者心理	(5)	教育心理	(6)	産業・組織心理
(7)	発達心理	(8)	司法・犯罪心理	(9)	保健・医療心理
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を**具体的**に記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	設備	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	電力エネルギー	(2)	電子通信	(3)	制御システム
(4)	力学材料	(5)	熱流体	(6)	設計・施工監理
(7)	施設管理・施工管理	(8)	開発研究	(9)	コンサル
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、( ) 内に得意分野・専門分野を**具体的に**記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください(600字以上700字以内)。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号		職種	総合土木	フリガナ	
				氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	土質・基礎	(2)	鋼構造・コンクリート	(3)	都市・公園・交通計画
(4)	河川・砂防・ダム	(5)	道路・トンネル	(6)	上下水道
(7)	農業土木	(8)	施工計画・施工設備	(9)	環境・衛生
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、( ) 内に得意分野・専門分野を**具体的に**記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください(600字以上700字以内)。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	建築	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	建築設計（意匠）	(2)	建築設計（構造）	(3)	設備・環境
(4)	建築法規	(5)	都市計画・まちづくり・景観	(6)	工事監理
(7)	施工管理	(8)	ファシリティマネジメント	(9)	
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を**具体的**に記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験 番号		職種	化学	フリガナ	
				氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	気候変動対策	(2)	廃棄物・資源循環	(3)	自然環境・生物
(4)	環境工学	(5)	エネルギー	(6)	環境管理（大気・水質等）
(7)	環境・食品検査	(8)	環境政策・法規	(9)	試験・評価
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を**具体的に**記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	農業	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	育苗・育種	(2)	作物栽培	(3)	土壌肥料・植物病理
(4)	食品製造・食料生産	(5)	農産物流通・販売	(6)	農業機械・スマート農業
(7)	農政（法規・計画）	(8)	農業振興・普及	(9)	畜産
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、（）内に得意分野・専門分野を具体的に記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください（600字以上700字以内）。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

# 令和8年度第2回（秋期）埼玉県経験者職員採用試験 専門性確認シート

埼玉県人事委員会事務局

受験番号	職種	林業	フリガナ	
			氏名	

1 これまでの職務経験等において培ってきた受験職種に係る得意分野・専門分野を、以下の「専門分野表」から選択してください(複数選択可)。

専門分野表					
(1)	森林政策・経営	(2)	造林	(3)	森林生態
(4)	森林保護	(5)	林業工学	(6)	治山・砂防
(7)	スマート林業	(8)	木材利用	(9)	特用林産
	その他				

選択した専門分野	
----------	--

※その他を選択した場合は、( ) 内に得意分野・専門分野を**具体的**に記入してください。

2 上記で選択した分野から1つを選び、これまでの職務経験等を通じて取り組んだ内容を、その時期や期間とともに具体的に記述してください。また、その過程で得た知識や経験も交えて説明してください(600字以上700字以内)。

得意分野・専門分野	
-----------	--

3 資格加点について

資格加点の有無	資格の名称

この試験についてのお問い合わせは……

**埼玉県人事委員会事務局 任用審査課 採用試験担当**

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

電話 048-822-8181

FAX 048-830-4930

ホームページ <https://www.pref.saitama.lg.jp/f1903/saiyou/>

X 埼玉県職員採用 @saitamakensaiyo



埼玉県マスコット  
「コバトン」 & 「さいたまっち」

ホームページ  
2次元コード



**※最新の情報は埼玉県人事委員会事務局ホームページ  
「埼玉県職員採用情報」で必ず確認してください。**